

三浦半島の秘境とミステリーゾーンの 窪地地形と消えた塔の確認

時 : 7月14日(木) 晴れ
コース : 新逗子駅集合 → 秘境とミステリー?地区 → 新逗子駅 9km 14000歩
参加 : 平石(リ-ダ-), 以下15名(内 東京WC1名)



今日は集合が新逗子駅 京急・特急三崎口行きに横浜で乗車、金沢八景で反対ホームの電車に急いで乗り換えたら、浦賀行きで追浜へ、このため逗子駅には集合時間ギリギリに到着 皆さんスミマセンでした



すでに皆さん集合していたので、すぐにバスで出発 予定表には「葉山の丘を歩きます」となっていたので、棚田などを巡ったり多少の登り・下りかなと思って参加したが、歩いたコースはかなり違っていた



御用邸前でバスを降りる。雨の予報だったが昨日辺りから晴れの予報になり、朝から暑そう！ 御用邸方向にカメラを向けると護衛の警察官が飛んでくるらしい、向こう側の歩道を2人の警察官が歩いているので心配しながらパチリ



海の香りと雰囲気を感じながら葉山の町をスタート 今日参加は女性2人、ほとんどは男性 そのためか葉山マダムが水着に近い姿で現れると、ドッキリして歩みが乱れる。しかし、ドキドキが続かない・・・のが残念！



場所が無いので、駐車場前でミーティング……しようと思ったら車の邪魔になり、早々にストレッチもなく出発



いきなりの急坂の上り。リーダーは今日は雨で中止と思っていたので、昨晚富士山から帰り準備もあまりできなかったらしい



「アレーー」「行き止まり……??」「おかしいナーー？」



「もう一本、この裏の通りですよー」テラスから声が「有難うございます……」



この道、さっきの葉山マダムが教えてくれた道……???
「左に」ってゼスチャーだったような……



「大丈夫?」「また行き止まり……??」



「大丈夫だー」 やや広い道に出て一安心！



まだちょっと 気になる方も・・・



山道に入り、順調そうに見えましたが、先頭のリーダー達がまた戻ってきます



「オイオイ・・・」 ベテラン組みも心配そうに！



「この道は大丈夫かな？」 リーダーと4~5人が斥候に・・・



「ここも、先は道が無くなってるみたいです！」



「どれどれ……」



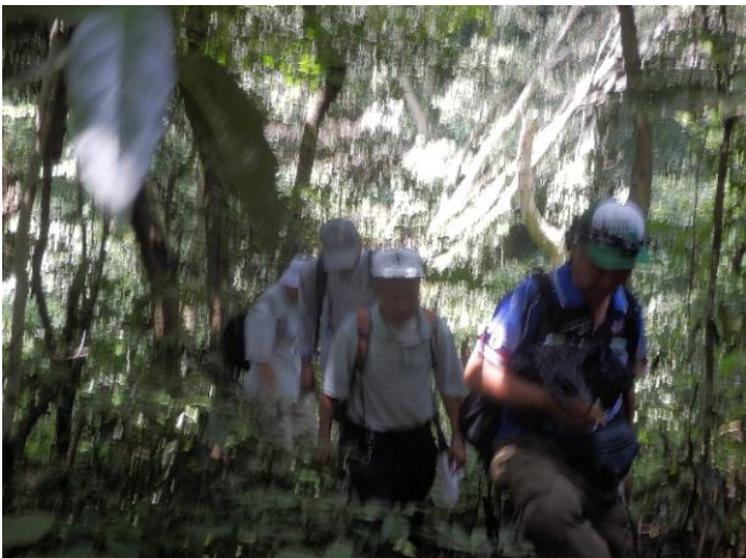
大丈夫かなー だんだん心細くなってきた
でもまだ時間は早いし、葉山の町は近いし、遭難は無いな！



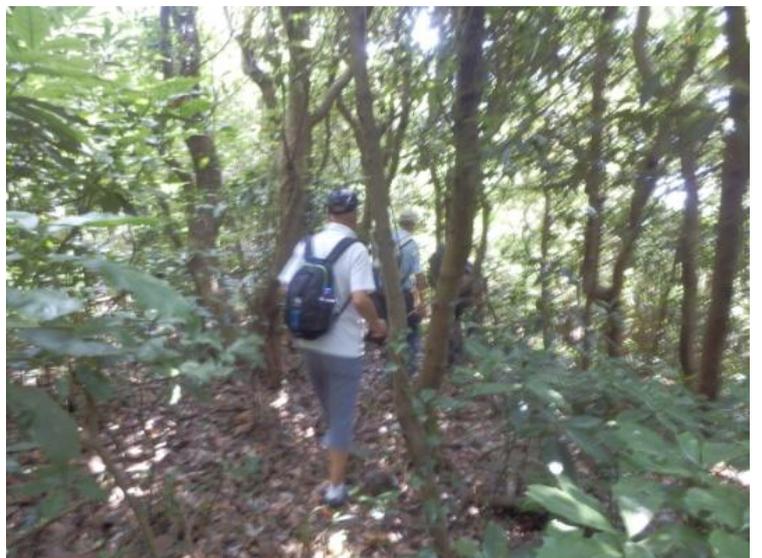
「オレが先頭で、道を切り開いてやる！」頼もしい？のが出現



「でも大変、この位まで草があるヨ……」



しかし、行ける様なのでリーダーが戻って後続部隊をつれて
続くことに……



1km以上進んだところで、「この先は難しそう！」との情報



リーダーとベテラン組みの協議で、「退却、退却」の結論に…
「ここまで来て…？」 呆然としている方も？



「トホホホ……」 無言になって……



「撤退すべき時は、撤退！」 「撤退路での怪我が多いから…
注意して！」



先頭組みは、撤退も先頭で…… 後続を待ちます
リーダーも心配そう……



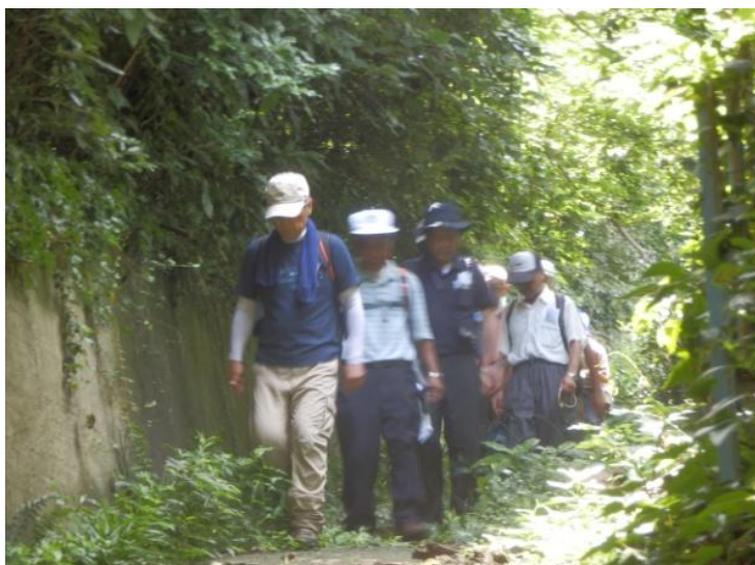
女性をガイドしながらゆっくと……



「そこ滑りやすいからネ」 皆手を繋いで慎重に……



とりあえず全員「退却」が完了し、皆さん以外に満足気な様子、ただリーダーは腕組みして苦笑い？ イヤイヤ無事撤退に満足！



「ああー疲れちゃったなー！」
反省しながら、もくもくと下山！



この辺までくると一安心「元気も復活」
「今日って、健脚コース・・・？」



大通り近くまで戻り、「あぁー、ここは来たことがある」道で再挑戦



その前に、リーダー退却からの建て直しを兼ねて休憩！



時間とともに気温も高くなり、「あぁー 疲れたなー！」



気を取り直して 出発！



とは言っても、さっきのトラウマもあるので？
暑さと疲れで、隊列も大きく伸びて……



リーダー「この辺で昼食にしましょう！」
景色も良くないけど腹減ったし……弁当弁当！



立派な個人の邸宅前を拝借して・・・でも普通の道路です



怪しい一団が家の前を占拠！と思ったのか、入口の電動扉が閉まった。怪しいか？否か？を自動で判断しているの？



気を取り直して午後の部スタート
リーダー、午前の失敗は近道があるかと試してみたい



人家の傍から森の中へ、今度は確りした山道があります



久しぶりにブッシュの中の道らしい道を進みます



海からの波の音、山側からのウグイスの声に、しばし暑さを忘れて気持ちよいハイキング



視界が開けると思わず見とれてしまう！



日本のコートダジュール??　　そうそう……！
行ったこと無いけど……



コートダジュールでもこんな一団が歩いているのかな……？



KWCにも似合うのはいます？　今日は湘南ボーイは……？
但し、KWCの湘南は平塚～小田原付近まで含みます！



今日の目的地の一つらしい場所に、谷を挟んで両側に白い家々が並ぶ……



ここから先はクラブでも何回か来ているところらしい
皆暑さでバテ気味、リーダーが一番元気がいい



再び緩やかな上りに……
でも、今度は笑顔がこぼれながら……



そのはず、海まで続くような一面の花畑……



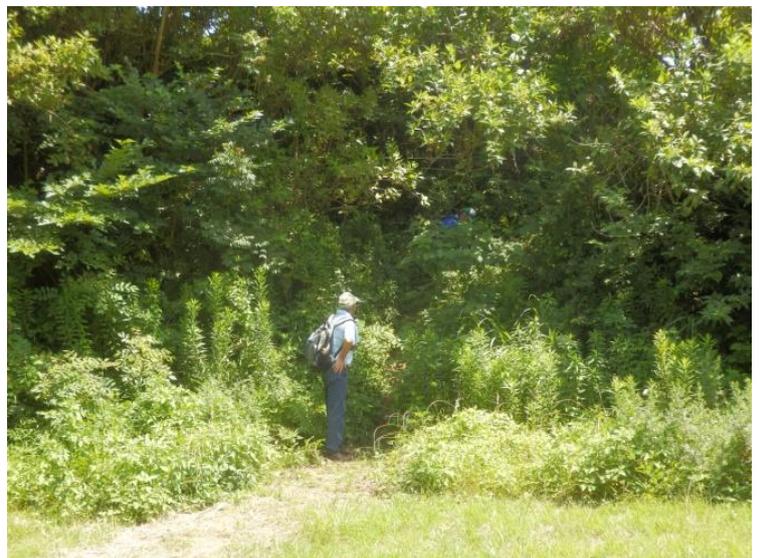
午前中のトラウマは消えたと思ったのですが……？



再び怪しげな窪地へ？ 経験者は「ここ右に入って行くとネ……」



広い原っぱに……横の方に、昔、大きな鉄塔があったとか？
何の鉄塔なんだ…？



リーダー「ここを登ると、海の景色が美しいヨーー登って来て！」
挑戦者「でもこの急斜面、滑って登れません！」滑るすべる！



ほとんどのメンバーは挑戦せずに、日陰を見つけて「ここで休んでいまーす！」リーダー「しょうがねーナー……」



リーダー、奥を指差して「この先に池があるヨ、行きましょー！」



アレ、どうしたの？ まるっきり戦意のないメンバー達
「日陰で休んでまーす！」



リーダー「しょうがねーなー！」で戻ります
「あそこ行って行くと低い窪地に水が溜まった池があるんだよ！」



昔、山岡先生が案内してきたのだが、池を発見できなかった。
リーダーが後刻その池を見つけた・・それで案内したかったとか！



葉山の中心、秋谷地区 秋谷の給水塔……



今日はすっかり夏雲…… 暑いわけダー
でも、夏は大好！夏は元気が出るし！ 積乱雲も大歓迎！



緑の中に入ると、どうしても午前中のトラウマを思い出して……



早めの給水、リーダー給水には気を使って度々給水タイム



暑さの中、給水だけでは取れない疲れも溜まってきました
チラホラ、アフターの影と戦っている方も・・・



ここは私有地？ 立入禁止になってますよー？？
看板が出てますよー！！



言葉も少なくなったメンバーがトウモロコシ畑に沿って・・・



と、突然広いバス道路へ……やはりここは三浦半島、葉山の
市街地を実感……！ 変化が大きすぎ、でもこれが魅力かな？



バス停前のコンビニで冷たいコーラをと思ふまもなく バスが来て
そのバスに飛乗った



最後が何かあつ気なかつた感じ……でも、午前中の冒険も含め
変化のある楽しいウォーキングとなった。三浦半島はもっと歩きた
い良いコースが満杯